

第109番組審議委員会議事録

日時：令和6年3月13日（水）13時30分～

場所：市民活動センター/コミュニティ f（富士市吉原2丁目10番20号）

1. 委員総数8名
2. 出席人数6名
3. 出席委員の氏名

赤池英明 副委員長・長橋順 副委員長・佐野智弘 委員・内藤祐樹 委員・吉野渉 委員・青木洋一 委員

4. 放送事業者出席者名

小沢教司 代表取締役社長

山本茂 放送局長

山本局長：本日はお集りいただき、ありがとうございます。今日は109回目の番組審議となります。皆様よろしくお願ひ致します。本日は稲葉委員長がお休みですので、赤池副委員長におまとめいただきます。よろしくお願ひ致します。

赤池副委員長：よろしくお願ひ致します。

山本局長：ありがとうございます。続いて弊社小沢からお願ひ致します。

小沢社長：本日もお忙しい中ありがとうございます。3月で決算などお忙しい中ありがとうございます。先程弊社でも役員会議を行いました。10か月経過して昨年とほぼ同じです。3月から4月に市役所関係で入金が入ってくるので、現在はマイナスですが、最終的には利益がでる形になっております。15年連続利益がでると思ひます。これもひとえに皆様の日ごろからのご支援・ご協力があつてこそだと思ひております。本日も忌憚のないご意見をよろしくお願ひ致します。

山本局長：前回審議いただきました、「富士山女子駅伝2023～副音声的ラジオ！～」についてですが、毎年審議いただき、今年も皆様より暖かい言葉をいただいたと思ひます。今年以降、毎年の風物詩として富士山女子駅伝を応援していく番組を続けていけたらと思ひています。

今回は毎週金曜日放送している Green&Brown という番組のコーナー、「虹スタが行く！エフェリア〇〇ハンター」です。番組詳細は資料に書いております。私共は人員の事もありまして、外に出でのレポートが中々難しい環境であります。そんな中の貴重なコーナーとなっております。このコーナーは渡邊莉奈が担当しており、今日審議いただくのは1月19日放送分です。ゲストは富士宮市上井出小学校の6年生です。彼らが独自に富士宮の歴史観光マップを作ったという事で、そのプロジェクトのレポートをしております。それではお聴きください。

番組審議

- ・ 審議番組 Green & Brown 毎週金曜日 11:40～15:30 内
虹スタが行く！f エリアの〇〇ハンター」13:00～（10分程度）
- ・ 放送日時 令和6年1月19日金曜日 13:00～
- ・ 出演 千野真紀・渡邊莉奈・富士宮市上井出小学校6年生
- ・ 番組編成制作方針、説明
- ・ 質疑応答

13分程

山本局長：それでは審議をお願い致します。

赤池副委員長：はい。それでは審議に入ります。まずは私からお話しさせていただきます。非常に興味を持って聞きました。実はこのニュース知りませんでした。白糸の滝、標高500mくらいの所、曾我麵さんも小学校の近くにいます。びっくりしたのが、この情報が細かい、活動している内容がしっかりしているなと思いました。

長橋副委員：小学校で中継・生放送を行うというのは良いと思います。マップやレシピを紹介する所がありますが、ラジオですのでもう少し詳しく、内容や書いてある事、絵や写真などをレポーターが伝えてあげたほうが良かった。曾我麵さんのHPからレシピやマップを見られるようですが、ラジオエフのHPからも見られるとよかったですと思いました。上井出小学校の紹介自体もいれたり、曾我麵さんとの交流の経緯の紹介もあった方が良かったと思いました。小学生達は一生懸命答えていたので、レポーターの方で伝えてあげても良かったと思いました。このコーナーは小学校に限らず色々な所でやっているんですか？

小沢・山本：はい。様々な所でやっております。

長橋副委員長：特に小中学校・高校生にとってラジオの生放送に出ることは貴重な体験になると思います。

吉野委員：私も同じ部分になりますが、マップについての話が多かったので、どこのサイトで見られるか案内が最初にあれば、リスナーも見ながら聞く事ができるのではないかと思います。ただ、小学生が富士宮市の活性化プロジェクトを立ち上げ活動を行っていること自体が衝撃的で、小学生が人口減少を意識的に取り組んでいる。学校内の発表だけでなく、ラジオでも発表するというのは、他の大人にも伝わり、生中継で取り上げるのはいい内容だと思いました。

内藤委員：マップについてわかりにくいというお話もありましたが、時間の配分の考え方だと思います。小学生達がこれだけがんばっているよという所に時間が割かれているんだと思いました。その部分について凄く伝わりました。レポート内でどの部分にスポットを当てるのかで受け止め方が違うと感じました。私は「すごいじゃん」と思いました。流れも良かったと思います。マップなどの詳しい情報はHPに誘導していたので興味がある人が見てくれる状況になっている。紹介されている事にも興味を持ちました。番組内容としても良かったと思います。

佐野委員：上井出小学校は妻の地元で週に1回は行きます。小学生がああいう風にまとめるというのは素晴らしい事で他の小学校でも取り入れて欲しいという内容でした。実際上井出小学校から曾我廻までの距離は歩いてはいけない距離、大人になればなるほど時間がかかる距離です。実際大人が行くと思うので距離感を伝えても良かったと思います。地域単位で考えると、富士宮の街ってこういう活動が全くできていない。このオンエア内容の情報や放送が地域の会社・市・観光協会などを通じて告知をしても良かったのではと思います。そういった意味で放送するまえの周知があっても良かったのではと思いました。事前の情報をほかの人たちに周知する方法を考えた方が良くないかと思いました。

赤池副委員長：ありがとうございます。

青木委員：おそらく総合学習の一環だと思うんですが、一つの小学校が告知をするレベルまで行くのかということ、実際は出来ないと思うんです。現状子供たちがやるんだけど、親御さんやその地域の人までは知る機会はあると思います。ただそれ以外の大きなエリアになると非常に難しいと思います。

小沢社長：ちなみにですが、中継車は静岡県のコミュニエフエムではラジオエフだけです。中継車を持ってよかったなと感じております。スポンサーさんからの依頼でイベントの盛り上げ役を担ったりしました。3月1日金曜日の放送では、朝霧道の駅に中継に行ったのですが、これも市が建物を管理しているという事で行いました。今回小学生のオンエアを聴いて、私自身良いと思い番組審議をお願いしだ次第です。小学生が人口の話をしていたと思いますが、私が小学生の時、富士宮の市民が5万人いました。今は12～13万人いる。数年後に5万人減ってしまう。そんな話がでていました。中継車を活用した番組は水曜日と金曜日に行っております。

赤池副委員長：ずっと聞いていて思ったことは、上井出小学校の子供たちはレベルが高いと感じた。オブザーバー的にほかの小学校中学校高校に1年ほど話に聞いていますが、「ふるさと納税」の事や「人口の話」が出てくるのは素晴らしいと思います。上井出小学校は人数が少ない学校です。この学校の6年生だけでこれまでの内容を仕上げるといえるのは素晴らしいと思いました。観光協会目線でいえば、告知の仕方でもありますが、6年生だけで、これまでの事が子供だけが考えたのか？ほかの学校でこういう事ができるのか？なかなか難しいと思いました。その位中々内容が濃いものでした。

小沢社長：私もそう思いました。

山本局長：曾我廻のHPに経緯が細かく書いてありました。人口減少の話を授業でした時に生徒(10人)から、担任の先生の導きが上手かったからだと思いますが、子供たちの発案からプロジェクトに発展していったようです。その経緯で、曾我廻さんにプレゼンした際にダメ出しをもらい、子供たちだけでそれぞれの得意分野で見やすいマップに仕上げたそうです。作る事自体にドラマがあるプロジェクトだと思います。

内藤委員：ちなみに、この情報をどこから入ったんでしょうか？

山本局長：おそらく市からの情報提供だとは思いますが。私のほうでもそこまで把握はしていませんが。

小沢社長：弊社の渡辺は色々調べていっていますので。

内藤委員：外部からの情報提供なのか、足で探していたものか知りたいですね。

赤池副委員長：それではそろそろお時間ですので、他に何もなければ審議を終わりにしたいと思います。
皆様ありがとうございました。

山本局長：最後に先程佐野委員からもお話がありました事前周知についてですが、私共も頭が痛い話です。主に今ですと SNS 環境を中心に使い、事前告知・事後告知含めて発信するのが有効かなと思っております。弊社の番組の中でもスタッフによって SNS を活用しているスタッフと私を含めそうでないスタッフに分かれております。それぞれの担当番組の中で SNS の使い方が個人の裁量に頼ってしまっています。番組によって差ができてしまっていますが、やはり SNS を積極的に活用していけたらと考えております。

小沢社長：本日はありがとうございました。

次回は5月15日水曜日に開催いたします。

よろしくお願い致します。

議事録の公表：令和6年4月1日 自社ホームページにて公表